

うじたわら

No. 118

2024.2.1

議会だより



物価高騰対策補正予算等可決 12月定例会 P2 ~ P5

町政を問う（一般質問）

P6~P9

中学生議会

P11

インタビュー（竹岡 翼さん）

P13

=二十歳のつどいにて=
二十歳の思いを1文字に込めて

11月臨時会
12月定例会

物価高騰対策補正予算など可決

令和5年第2回臨時会は、11月14日に開催し、人事案件1件（教育委員の任命）があり、全会一致で同意した。

また、第4回定例会は12月4日から18日まで

開催し、予算関係（補正）6件、条例関係（改正）6件について提案があり、原案通り可決した。

一般質問には7人の議員がたち、活発な議論を展開した。

人事案件



○教育委員の任命同意

かわ さき ふみ お 氏
川崎文男 (南)

任期 令和5年11月26日～
令和9年11月25日

選挙管理委員、補充員の選挙

〈委員〉

しみず よし のぶ 氏 (立川)
清水善宣
たに ぐち あき ひろ 氏 (荒木)
谷口昭弘
かみ つじ はる お 氏 (奥山田)
上辻治男
おく むら しげ こ 氏 (禅定寺)
奥村重子

*委員の他、補充員4名も選挙しています

任期 令和5年12月22日～
令和9年12月21日

予算特別委員会

予算特別委員会は、12月13日、委員長に宇佐美まり議員、副委員長に山本精議員を選出し、令和5年度補正予算6件、予算関係条例4件について審査した。(ここでは主な質疑と本会議での討論を掲載します)

一般会計補正予算（議案第62号）

給与改定及び人事異動などに伴う職員人件費補正や住民基本台帳法などの改正に伴うシステム改修費用、家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金の内示に伴う費用や学童施設増築に係る設計業務費用などを追加する

太陽光発電補助事業の今後の見込みは

家庭用太陽光発電・蓄電設備設置補助事業費では、5件分を予算計上しているが、今後の見込みは。

環境基本計画にも記載している内容であり、京都府補助金の配分状況と調整しながら、次年度予算の確保に努める。



家庭用太陽光発電設備

住民税非課税世帯等への価格高騰緊急追加支援給付金事業 放課後児童健全育成事業など

放課後児童健全育成事業費を利用した施設の今後は

将来的に小中一貫校を目指しており、2小学校を施設統合し、維孝館中学校付近に校舎を新築する計画がある中、実現した時の本施設の取り扱いは。

施設は簡易な建物を予定しており、長期間の使用は想定しておらず、撤去も可能である。また、まるやま交流館に併設しているため、別の用途も考えられる。



まるやま交流館

反対討論

期末手当引き上げは住民の理解が得られない
今西利行議員

宇治田原学童保育は指導体制の強化、新施設が開設されるまでの対応など、特段の配慮を求める。特別職、議員の期末手当増額は、町財政が厳しく、また住民生活が厳しい状況の中、住民の理解が得られない。

特別職の給与に関する条例の一部改正（議案第68号）

町長等特別職の期末手当を0.1月引き上げる

期末手当の引き上げを見送るべきでは

物価高騰などで多くの住民が経済的に苦しい状態にある中、本町の財政状況は厳しく、特別職の給与と減額も行っている。期末手当の引き上げも見送るべきでは。

特別職の給与の考え方については、一般職と同様に人事院勧告に準拠している。厳しい財政状況という点では、別途減額条例を現在規定しており、今後特別職で判断していく。

反対討論

財政が厳しい中で引き上げは反対
今西利行議員

本町の厳しい財政状況などに鑑み、現在、町長など特別職の給料月額、期末手当が減額されている。特別職の期末手当引き上げは全くの矛盾であり反対である。

議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正（議案第69号）

議員の期末手当を0.1月引き上げる

反対討論

期末手当引き上げは必要なし
山本 精議員

本町は財政難で歳出削減をしている。物価高騰、消費税減税に背を向ける政府の政策、年金引下げ、「コストカット型経済」で賃金が上がらないなど、住民の暮らしや営業が深刻な時に、期末手当を引き上げることはない。

一般会計補正予算(議案第72号)

物価高騰の影響を受けている住民税非課税世帯に給付金の追加や保護者の経済的負担を軽減するため、町が3学期の給食費の全額を負担する

支給の予定は

住民税非課税世帯などへの価格高騰緊急追加支援給付金事業費について、国通知などにより支給方法に変更の可能性があるとして、支給はいつ頃かの予定か。

令和5年度非課税世帯の方々には既に3万円を支給しており、迅速な給付を念頭に、給付金の振り込みおよび支給の案内をする予定である。国の制度設計により、変更の可能性がある、支給についてはシステム改修後、早急に行いたい。

反対討論

短期的思考な給付金に反対

森山高広議員

給付金では、重い負担を負っている課税世帯の負担が増加するが、もう限界に近い。一方、このまま物価上昇を維持できないと国全体で苦境に陥る。アジアでも「日本の政治家、役人、国民は超短期的思考で、5年後の事も考えておらず、構造的に終焉まで解決できない」と言われている。根本的な対策が必要である。

総務建設常任委員会

12月11日、付託議案1件(議案第73号、手数料条例の一部改正)を審査した。また、建設環境課、まちづくり推進課、産業観光課より所管事項報告があった。

〈報告事項〉

建設環境課

- 第3回宇治田原町環境保全計画策定委員会の開催結果
第1回宇治田原町環境審議会の開催結果

まちづくり推進課

- 令和5年度第1回宇治田原町空家等対策協議会の開催結果

産業観光課

- 森林総合利用施設(末山及びくつわ池自然公園)指定管理業務等の令和5年度事業状況等



末山及びくつわ池自然公園

文教厚生常任委員会

12月12日、付託議案1件(議案第71号、国民健康保険税条例の一部改正)を審査した。また、福祉課、学校教育課、社会教育課より所管事項報告があり、住民プールの現地調査を実施した。

〈報告事項〉

福祉課

- 第9期宇治田原町高齢者介護・福祉計画(素案)

学校教育課

- 宇治田原町教育委員会事務事業点検・評価報告書

社会教育課

- 住民プールについて



住民プール(現地調査)

議決のあらましと表決結果

[○賛成・●反対・▲退席・一欠席・△除斥]

Table with columns for session type (11月臨時会, 12月定例会), category (人事, 予算, 条例改正), proposal number, title, and voting results for each council member.

◎浅田議長は賛否同数以外は表決に加わりません

定例会

表決結果

一般質問

12月6日

町政を問う

一般質問とは、議員が行政全般にわたって執行機関である町に対し、事務の執行状況や方針などを質問します。

※印の質問事項は本紙には掲載しておりません。詳しくは録画による動画配信をご覧ください。



質問者	質問事項
1 榎木憲法 (P 6)	1. ふるさと納税の使い方 2. 令和6年度予算編成 ※
2 山本 精 (P 7)	1. 防災対策
3 山内実貴子 (P 7)	1. まちづくり、イベント情報の発信 2. 防災訓練
4 今西利行 (P 8)	1. 来年度の予算編成

質問者	質問事項
5 宇佐美まり (P 8)	1. まちづくりの方針・構想
6 馬場 哉 (P 9)	1. 行政運営 2. 来年度予算 ※ 3. 施策 ※
7 原田周一 (P 9)	1. 児童虐待

主な内容について、各議員の責任による要約原稿を掲載しています。

ふるさと納税次へのステップは

次の段階へバージョンアップ



えのき のりみち 榎木憲法議員

「ふるさと納税の活用で、本町は未来を担う子どもたちへの投資として「未来挑戦隊チャレンジャー育成PROJECT」が運用され、その成果において保育園児のさか上がり100%など目を見張るものがある。しかし、小中学校においては、座学的要素が多く形のある成果が見えてこない。

成果の見える化を図り、結果をアピールすることが、本町の責務であり連鎖して更なる賛同者・寄附金増へとつながっていく。成果の見える化・アピールするには、子どもたちに夢と希

望を抱かせ、積極的に取り組みたいような、アウトドア的な取り組みが必要では。

答 (町長)

子どもたちへの投資事業は他自治体に誇れる内容のものである。

「成果の見える化」については実施した内容をきちんと発信していくことが大切である。

今後行政だけでなく、多様な主体が、実施し企画に関わる、といった次の段階へPROJECTをバージョンアップするような仕掛けも検討したい。



未来挑戦隊チャレンジャー

第1次避難の方法共有は

自主防災会と連携・協力する



やまもとただし 山本精議員

「地球沸騰化」と言われている。台風の巨大化や線状降水帯による記録的な豪雨などで、災害発生に至るケースが急増している。自主防災会で避難訓練が行われているが、命を守る第1次避難の内容は。

答 (総務課長)

避難訓練には、情報提供やサポートをして、第1次避難訓練は公民館などへのルート確認や複数ルートの選定などを行っている。要支援者についても、ご近所の方が付き添い、車いす介

助を行い避難されるなど、自主防災会が地域の実情にあった訓練を実施している。

要支援者の訓練は、各自治会の共通認識になっているか。自主防災会任せになっていないか。

答 (総務課長)

地域自主防災会等連絡協議会において、先進的な避難訓練の事例紹介を行っている。訓練時には、町も一緒に検討するなど、自主防災会と連携・協力をしていく。



骨折時の応急処置

町長自らインスタグラムで発信を

対面とデジタルで幅広い層にPR



やまうち みきこ 山内実貴子議員

さまざまな情報発信ツールが活用されている。広く発信を考えると、年齢層の幅が広いインスタグラム・うじたわらいくでの発信も大いに活用すべきである。町長自ら発信し、インスタグラムでのトップセールスをしては。

答 (町長)

対面でないと伝えられないものもある。人と人の対面でのコミュニケーションや絆を大切にしているので、そうした面から、ふるさと宇治田原町のまちの魅力を最大限に発信していくことがトップセールスであると考えている。

デジタルと対面によるさまざまな情報発信により、シナジー効果を生み出し幅広い層へPRできるよう取り組む。

防災公園の機能活かし訓練を

防災拠点としての機能を備えた宇治田原中央公園がオープンした。その機能を活かし、できる限り全ての年代を対象としての訓練を行なっては。

答 (総務課長)

宇治田原中央公園を会場に、防災拠点としての機能を最大限に活用し、幅広い参加者に参加・体験いただけるよう、多様な訓練種目を検討していく。



Instagram・うじたわらいく

来年度重点施策の実現の仕方は

優先すべき施策を適切に判断する



いまにしとしゆき
今西利行議員

問 来年度予算は、西谷町長の任期最後の予算となる。これまで掲げてきた重点施策をどのように総括・実現しようとしているのか。

答 (企画財政課長)

持続可能な行財政運営を第一に、町の将来像の実現に向け優先して取り組むべき施策・事業を適切に判断しながら予算化を図る。

問 この間の人口減少、とりわけ顕著な子どもの減少を直視すれば、子育て支援に、より多く予算を充てることは喫緊の課題である。学校給食費の無償化は、

答 (教育次長)

本年度、2学期に続き、3学期の給食費も無償化する。完全無償化は総合的な判断が必要である。

問 「地球温暖化」の時代は終わり、「地球沸騰化」の時代と言われている。学校体育館へのエアコン設置に向け、検討は。

答 (教育次長)

体育館への冷房施設導入には、多額の経費が必要となるが、今年の猛暑なども踏まえ、財源確保について情報収集に努めている。



他市の体育館に設置された空調設備

中央公園の有効活用は

住民のニーズに応じる



うさみ
宇佐美まり議員

問 防災拠点としてさまざまな防災機能を持った中央公園を、学校教育においても、子どもたちの「生きる力」を育む視点から、防災施設や様々な設備を活用した「生きる力をはぐくむ学校での安全教育」として展開できないか。

答 (教育次長)

さまざまな防災機能を活用した教育を推進することにより、防災科学技術などについての知識を深め、実践的な体験を通して、能動的に防災に対応することのできる人材育成に努めたい。

問 将来において本町のシンボルとな

り得る中央公園を、公園周辺を含めたエリア魅力の向上のため、山手線全線開通後、どのように有効活用していくのか。

答 (町長)

宇治田原山手線など道路網の進ちよく、まちづくりの状況、住民の皆さまのニーズに応じて、さまざまな角度から利活用を推進する中で、町民の皆さまが安心・やすらぎ・ぬくもりを感じられる素晴らしい交流の場となり、本町のシンボルとなるよう、しっかりと育んでいきたい。



中央公園オープンセレモニー

次年度の役場組織体制は

引き続き理事職を配置する



ばん はじめ
馬場 哉議員

問 組織のフラット化をめざして理事職は廃止し、廃止するまでの間は必要な部署へ理事を配置するという説明であったが、役職定年を迎える管理職が多い中で、次年度の役場組織はどうするのか。

答 (総務担当理事)

複雑化・多様化する行政需要には、組織間の連携・調整役となる理事職などの配置が必要であると感じている。

問 組織の柔軟な見直しとはいえ、説明も含め二転三転して一貫性がない。フラット化の目的は、ひとり一人の職

員が「まちを良くしたい」との意識の高揚から活性化することである。重大事件後のコンプライアンス遵守、厳しい財政状況、旧役場跡地の問題、老朽化する文化・体育・福祉施設、企業誘致、子育て環境の充実など、課題は山積している。理事職を配置しつつ現場の声を取り入れ、風通しの良い行政運営を行なっていくのが、最も良いと考えるが。

答 (町長)

引き続き理事職を配置するのが、望ましい組織体制と考えている。



役場の窓口風景

性暴力への取り組みは

校長会を通じて取り組んでいく



はら だしゅういち
原田周一議員

問 昨今、児童生徒に対する性犯罪・性暴力の報道が多い。防止に関して取り組みは。

答 (教育次長)

府教育委員会発行の「教職員による性暴力等の根絶に向けて」の資料を配布し職員研修に活用している。

問 資料の内容は。また、放課後支援員に対する研修は。

答 (教育次長)

不祥事防止チェックリストで髪や体に触れる、膝に乗せる、ハグするなど細かくチェックができる内容となって

いる。放課後支援員には、従事者に対する必要な研修を実施していく。

問 低学年児童の場合、被害が表面化しにくいケースもありうる。低学年時から、包括的性教育の実施が必要では。

答 (教育長)

包括的性教育はウェルビーイング*の視点での取り組みである。性犯罪化防止などについて安心して学校生活を送れるように取り組んでいく。

*ウェルビーイングとはWELL(よい)とBEING(状態)が組み合わさった言葉、心身ともに満たされた状態を表す



府教育委員会発行の資料

一般質問

一般質問

総務建設常任委員会

10月23日、各課の第3四半期の事業執行状況と報告事項3件があった。主な質疑は下記の通り。

〈事業執行状況〉

総務課

防災会議に女性の委員は

問 町の防災会議に女性の委員は。

答 女性委員はおられないが、子育て支援課長、山城北保健所長は女性として入っていただいている。

企画財政課

ふるさと納税の影響は

問 府が参入する影響は。

答 本町からは、20品目程度を府との共通返礼品として提供している。影響についての検証はできていない。



府と連携した返礼品の一例

産業観光課

モンキー犬の進ちょくは

問 現在2匹のモンキー犬が活躍しているが、もう1匹の進ちょく状況は。

答 現在、5回ほど訓練を実施しており、引き続き行う予定である。

〈報告事項〉

税住民課

- 令和5年度人口動態集計(上半期)

建設環境課

- 第2回環境保全計画策定委員会の開催結果

まちづくり推進課

- 宇治田原中央公園開園イベント

文教厚生常任委員会

10月24日、各課の第3四半期の事業執行状況と報告事項4件があった。主な質疑は下記の通り。

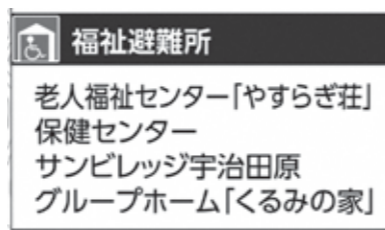
〈事業執行状況〉

福祉課

「福祉避難所を知らない」人が多い、周知徹底は

問 福祉避難所を知らない人が64.4%と多すぎるが。

答 ハザードマップに記載(下)されているので、家庭内での掲示呼びかけや地域防災訓練などで周知を図る。



健康対策課

ノルディックウォーキング受講者数は

問 ノルディックウォーキングの受講者数推移は。

答 前年度が平均14名、令和5年度平均は13名前後である。



ノルディックウォーキングの準備体操

〈報告事項〉

学校教育課

- 令和5年度寺子屋「うじたわら学び塾」夏季実施状況
- 令和5年度いじめ調査結果

問 いじめによる不登校問題の発生は。

答 発生していない。

- 令和5年度全国学力・学習状況調査結果の分析と学力向上に向けた取組

問 学力テスト結果、国平均を下回っている。問題は。

答 自宅での勉強や読書時間など、どの学年でも少ない傾向にある。今後AIドリルの活用・家庭支援、専門家による授業への参画などにより学力向上を図る。

- 宇治田原町部活動ガイドラインの策定

議会活性化特別委員会主催 中学生議会

令和5年11月9日、中学生議会議場にて開催しました。目的は、まちづくり授業を経験する予定の維孝館中学校の生徒(3年生)

が、議場を見学し、議員となって質問を行うことにより、地方自治の仕組みを理解し、町のまちづくりを考える場とするものです。



正・副委員長による維中での出前講座

令和4年12月に引き続き、開催したもので、クラスごとに「議員」12人と「傍聴者」を決め、2回の中学生議会議場を開催しました。2クラスで9人の中学生議員が、一般質問を行い、町議会議員が答弁に立ちました。質問内容は、今後の議会へ生かしたいと考えます。

質問と答弁の抜粋は次のとおり。

問 バスの本数を増やせないか。

答 事業者とも常に協議しているが、企業努力だけでは解決出来ない問題です。しかし、新名神高速道路を利用した京都市などへの直行便について、検討を開始しています。現在走っているバスのルーツは宇治田原自動車商会です。親近感を持って多くの方がバス利用することが、問題解決への一助になると考えます。

問 電車を通せないか。

答 昔、鉄道の計画もありましたが、莫大な費用や採算が合わないなどの理由で中止となりました。お金が必要ならクラウドファンディングなどで資金集めをとの提案ですが、運行経費を継続的に募集するには適していないと考えます。鉄道は無理でも、町では新

しい試みとして短中距離高速バス路線検討調査費を予算計上しています。

問 ショッピングモールを誘致できないか。

答 ショッピングモールは企業側が交通アクセスや他の競合店など総合的に判断されるもので、行政主体で取り組むのは難しい面があります。しかし、人が集まる場所は憩いの場となりますので、他の業種も含めて誘致活動を進めていきたいと考えています。

今回は仮議案「町名をハート♡宇治田原町にすること」が提出され、提案説明の後、中学生議員には、電子表決システムによる採決を体験していただきました。



議長が議場内や表決システムを説明

アンケートによる主な意見は以下のとおり。

- 一般質問をしたことで、若い人たちの発言は大切だと思った。
- 絶対無理だろうと思った質問にも良いところをほめて、答えてもらったことがよかった。
- もっと町が活性化できるように、盛り上げることをしていきたいと思った。

全員協議会

令和5年12月18日、逮捕された元町職員の第1回公判について報告があった。

公判の日時、場所、被告人名の報告から始まり、起訴内容（職員による入札等の妨害、公契約関係競売等妨害、加重収賄）では、公判事実2件の報告があった。

罪状認否では、「被告人は起訴内容を認め、公訴事実を争わない旨を明らかにした。」との報告があった。

冒頭陳述では、「被告人は、業者に恩を売るためや入札の不成立を避けるため、工事および契約伺に記載された設計金額を覚えることが習慣になっていた。」などの報告があった。

次の公判では、弁護人立証が行われるとのことであり、その後、質疑を行なった。

議員研修

令和6年1月10日、議員研修として京田辺市消防署宇治田原分署の普通救命講習を受講した。



普通救命講習のようす

急病や交通事故をはじめとする各種の救急事象に備え、住民の代表である議員が応急手当に関する正しい知識を身に付け、地域の安心・安全に繋げる事を目的に開催した。講習では、応急手当と救命処置に関するビデオを見た。

その後、説明を受けながら、マネキンダミーを使い、救命処置の手順を学んだ。手順は次の通り。

1. 周囲の安全を確認する。
2. 反応（意識）を確認する。
3. 119番通報と協力者への依頼をする。
4. 呼吸の確認をする。
5. 胸骨圧迫をする。
6. 人工呼吸を行う。
7. AEDを使用する。

手順7では、AEDを傷病者の近くに置き、AEDの電源を入れ、電極パッドを貼ることなどの説明を受け、実際に練習した。その後、Q & A や気道異物の除去に関する説明を受けた。



AEDの訓練

傍聴のご案内

宇治田原町議会を傍聴しませんか。傍聴券は本会議・委員会当日に町役場3階議会事務局で発行致します。議会の日程などはホームページ (<http://www.town.ujitawara.kyoto.jp>) をご覧いただくか、議会事務局 (☎ 88 - 6641) までお問い合わせください。



議会の日程はこちらから

二十歳のつどい代表

たけ おか つばさ
竹岡翼さん

二十歳のつどい実行委員長の竹岡翼さんにインタビューしました。



インタビュー

Q. 将来の夢や挑戦したいことは

A. 将来の夢は、管理栄養士になることです。料理に関することに携わってみたいと思います。大学で勉強をしています。挑戦したいことは、ドライブが好きなので、車で日本一周することです。ユーチューブなどで車中泊の動画を見て興味があり、体験してみたいとも思っています。

Q. 宇治田原町に思うことは

A. 公共交通機関が少ないということを感じますが、宇治田原町には自然がいっぱいあります。春には、田原川の桜がきれいで、見に行きます。都会は、ごちゃごちゃしていますが、田原に帰ると落ち着きますし、安心感があります。



打ち合わせ中の実行委員会の皆さん

Q. 趣味は

A. 音楽を聴くこととアニメを見ることです。斉藤和義や長渕剛など、少し前の時代の曲をよく聴いています。

Q. 今の日本に思うことは

A. 災害が多くて心配です。現時点では、特に災害に対しての備えなどはしていませんが、避難所などでは、周りの人との助け合いやコミュニケーションが大切だと思っています。もし災害にあったら、自分発信で周りの人とつながっていきたいと思います。

Q. 20歳を迎えての感想は

A. ずっと20歳が成人年齢であったので、18歳が成人年齢となってもびんと来ませんでした。でも、20歳になってようやく成人だと思えるようになり、自分の行動に自覚が持てるようになりました。



代表の挨拶を行う竹岡翼さん



出初式での力強い行進



うぐいす宇治田原幼稚園児のダンスショー



寺子屋学び塾・手作り凧あげ

1月1日に発生した能登半島地震により犠牲になられた方々に、心から哀悼の意を表し、被災されたみなさまにお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。
宇治田原町議会

次回議会の予定
〈3月定例会〉
3月4日 月開会日
詳しい予定はHPにて
お知らせします。

編集後記

今年度も開催しました中学生議会では、集団議論を経て、町政の様々な課題について中学生らしい視点での一般質問が展開されました。また、仮想議案「町名をハート♥宇治田原町にすること」について表決を体験してもらいました。「宇治田原町」という名称に対する深い愛着からシンプルな町名が支持され、町名変更議案は反対多数で否決されました。きちんと自分の意思を持ち、採決にのぞんだ中学生に感心しました。
広報編集委員 今西

